

第4号 が出来ました。

(1号・2号・3号をご覧になりたい方はご連絡下さい。お届け致します)

行動力と発信力で更なる議会改革！



むらまつ けんじ ニュースレター

発行；2015年4月

第1巻 第4号

むらまつけんじ 後援会

〒811-3114 古賀市舞の里4-27-4

携帯：090-6295-6060

email：kckyusyumura83210@gmail.com

みなさん、村松謙二（むらまつ けんじ）と申します。
私はこれまで3回（1号～3号）ニュースレターを発行致しました。

第1号は私の「古賀市への想い」を語り、第2号は「平成26年度古賀市の一般会計予算の内訳」と「少子高齢化の現状と近隣市町との比較」を発信致しました。

第3号は「公共交通の問題」と「平成27年度補正予算及び本予算の注目の政策」を具体的な数字とグラフや写真を使って、市民の皆さんへお伝えしてまいりました。

そして今回の第4号は、私自身が古賀市内を廻って見聞きして感じたことや市民の皆さんから伺ったご意見ご要望などをまとめてお伝え致します。

また現在の古賀市が近隣市町に比べて活気がなく、魅力が少ないと言われていることに対し、独自で調べた情報を分析し、まず2ページでは現状を把握すると共に、3ページではサラリーマン経験の私から見た古賀市の活性化政策案を提案致します。最後の4ページ目は早期に着手すべき課題を述べています。ご覧下さい。

私の行動スタイル

- 現場主義 →地域の実情や変化を探ります。
- 勉強・分析→客観的な視点でわかりやすく。
- 情報・発信→情報公開と適時に市民の皆さんへ報告します。
- 提言・実現→課題解決へ提言、実現化を目指します。
- モットー：人間(人)として何が正しいかを判断基準にします。**

経歴

- 1973年4月 シャープ(株) 入社
- 1990年3月 京セラ(株) 入社 スマートフォンなどを取扱う通信事業部
- 2010年4月 京セラ(株) 九州営業所(博多) 統括所長
- 2014年9月 地域に恩返し 京セラ退職

①古賀市の年少・高齢者人口割合です！

年代別人口割合(少子・高齢化の推移)(国勢調査)

各年10月1日現在 資料:国勢調査(27年は3月1日現在)

年少人口割合(人口に占める15才未満の割合)

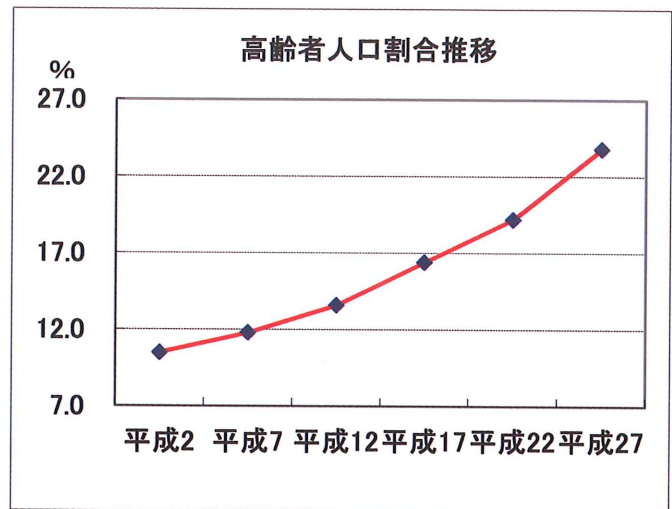
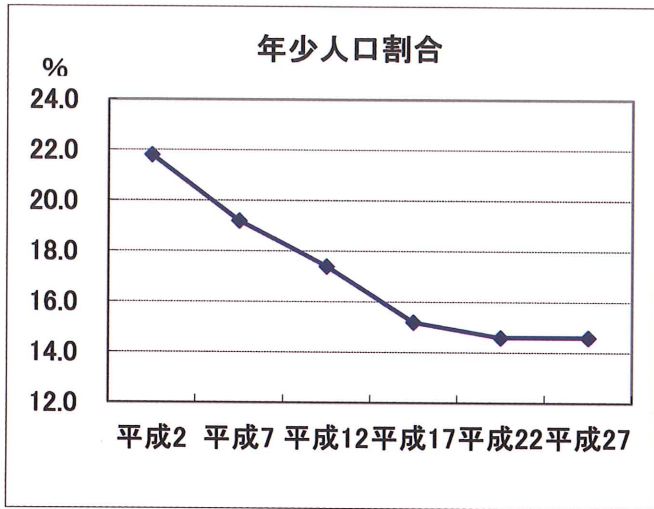
(単位:%)

	平成2	平成7	平成12	平成17	平成22	平成27
古賀市	21.8	19.2	17.4	15.2	14.6	14.6

高齢者人口割合(人口に占める65才以上の割合)

(単位:%)

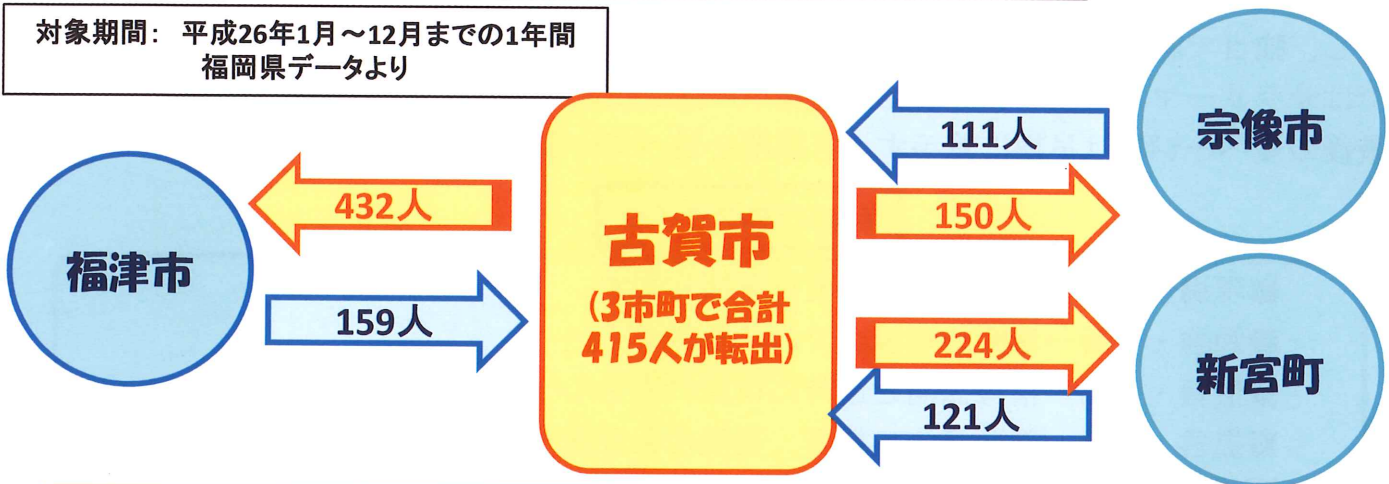
	平成2	平成7	平成12	平成17	平成22	平成27
古賀市	10.5	11.8	13.6	16.4	19.2	23.8



上記グラフをご覧くださいと、古賀市も少子高齢化が進んでいるのがわかります。街が元気になる経済活性化と健康寿命を延ばす取組み、移動手段・住宅・子育て教育支援・在宅介護支援が重要な政策になります。

②古賀市からの近隣市町への移動人数です！

対象期間: 平成26年1月~12月までの1年間
福岡県データより



新宮の新駅周辺と福津イオンモールを中心とした宅地造成地へ古賀市から住民が移動していることが考えられます。かつては古賀も宅地開発で人口が増えていました。

最大の問題は産まれてくる子どもが少ないことですが、古賀で産み育てるのが一番だ！と実感出来るような仕組みが必要です。

今こそ、市民と民間団体、行政と議会が真剣にタッグを組み、古賀市の明るい10年後の未来を見据えたマスタープランを立てましょう！

私が考える古賀の活性化プラン！

古賀の長所を生かした経済活性化 古賀の魅力再発見

- 交通の立地条件を活かす
- 商工農産業を活かす(食品工業団地、古賀ブランド食材)
- 薬王寺温泉、海岸遊歩道との連携で観光都市へ

今年度の補正予算で「玄望園雇用対策、周辺道路基盤整備」事業があります。
この玄望園という場所は九州自動車道古賀サービスエリアに隣接している広大な敷地です。
高台から西側(海を)見下ろすと、夕陽が古賀市一帯に降り注ぐ雄大な絶景ポイントであります。

ここに宗像「道の駅」を超える、古賀ブランドの新鮮な野菜・果物・海の幸や地場食品工場で生産された美味しい食べ物を提供し、古賀の自然豊かな食材を使ったレストランを併設する。
また、近隣の清掃工場をバイオマス発電に転換し、その余熱を熱源にして「スーパー銭湯」など。

そうすることで、本州～鹿児島までの高速道路利用者や政令都市の福岡市・北九州市、果ては外国人観光客を呼び込むことにつながります。 **古賀サービスエリアにスマートインター設置し出入口を！**

経済規模はわかりませんが、ここで働く**従業員の雇用**、古賀市の**商工農生産物の市場拡大**、**観光スポット**としての古賀市の魅力が更に増して来ると考えます。

以下は、紙面の都合で項目しか掲載出来ませんが、次の機会に具体的な考えを発信致します。

健康寿命延伸

- 高齢者の入所施設の充実
- 予防医学への対策……小学校の時から食育と運動の「生活習慣の大切さ」を教える
……筋力・体力向上のため、地域ごとに体育運動の環境を整備
スポーツ振興の施設と環境の充実

子育て・教育と住宅政策

- 子育て世代への低廉な住宅供給
- 新婚世代、就学前の子育て世帯への家賃補助
- 奨学金制度の充実
- 空き家・空地の有効活用

高齢者への政策

- 生活支援、介護支援、入所施設の充実

駅前活性化

- 古賀駅西口商店街の活性化

天神大名地区のようなチャレンジする若者や高齢者の方が安い賃貸で出店、起業出来る仕組みで大型量販店にない魅力的な物販・飲食・理美容サービスを提供できる集いのエリアにする。
特に需要が多くなる中高年者のニーズを取り込んだ「おしゃれなカフェ」など

- 千鳥駅東口の駅前広場

舞の里⇄千鳥駅 通勤通学時のシャトル便の運行
防犯灯・防犯カメラの設置で安心安全なターミナルを

- ししぶ駅

銀行・郵便局など生活に必要なサービス拠点を



◎長年の課題ながら一向に進まない二つの政策です。 今すぐに着手すべき事業と考えます！

①市民が使いやすい公共交通体系を

古賀市は西鉄に補助金(税金:約4千万円/年)を出すことで公共交通を維持していますが、利便性が悪いため利用者が減少しています。→ ニュースレター第3号で報告しています。

高齢者や子どもたちなど通勤・通学・通院の方も利用しやすい仕組みを早急に着手すべきと考えます。

そこで早速調べました。

■筵内から古賀駅に行くには、1日に3本のみです。

■谷山から古賀駅に行くには、ほぼ1時間に1本ですが、通勤・通学時間帯に利用するには不便です。

約10年ほど前から重要な課題であったにも関わらず、議論ばかりで具体的な行動に至っていません。

課題解決策 : ■路線別採算の把握 ■小型マイクロバス導入 ■地域の運転手を雇用
■幹線西鉄バス(旧3号線を走る)と循環バスの組み合わせ など地域に合った発想で試験運用を目指しましょう。

利便性が向上することで人の行き来があり、街がにぎやかに活気が出ると思います。

活気のある古賀にするために皆さんと一緒に動かしましょう。

◎憩いの場として、自然とふれあう空間として活用しよう！

②西鉄宮地岳線跡地の土地利用

地域の憩いの場として遊歩道、花畑、緑地公園、通学路、東西横断道の設置で(救急・消防活動の機動性に効果大)、近隣市町にはない自然と一体化した都市空間を実現しましょう。
沿線2,8kmです。

中でも緊急課題は、**電車が通っていないにも関わらず、張り巡らされた金網フェンスの除去！**

花見・中川・天神地区の旧宮地岳沿線は、海拔2mエリアです。

高潮・津波の際は このフェンスによって、避難が出来ません。

特に幼児や高齢者・障害者の方の安全・防災を考えると早急に撤去すべきと思います。

皆さんはどう思いますか？



第3号が出来ました。

行動力と発信力で
更なる議会改革！

むらまつ けんじ ニュースレター

発行；2015年3月
第1巻 第3号



私のプロフィールです。

- ◆生年月日：1955年1月24日
- ◆8人兄弟の末っ子として飯塚市で生まれる ◆学歴：福岡県立筑豊工業高校電気科卒業
- ◆経歴：1973年4月 シャープ(株) 入社
1990年3月 京セラ(株) 入社 スマートフォンなどを取扱う通信事業部
2010年4月 京セラ(株) 九州営業所(博多) 統括所長
2014年9月 地域に恩返し 京セラ退職

私の行動スタイル

- 現場主義 →地域の実情や変化を探ります。
- 勉強・分析→客観的な視点でわかりやすく。
- 情報・発信→情報公開と適時に市民の皆さんへ報告します。
- 提言・実現→課題解決へ提言、実現化を図る。
- モットー：人間として何が正しいかを判断基準にします。

★これからは、政策提案が出来る議員が求められる時代です！

私は特定の団体や組織からの支援はありません。
広く市民の立場に立った政治活動を実現したいと
思います。お気軽にお問い合わせ下さい。

むらまつけんじ 後援会

〒811-3114 古賀市舞の里4-27-4

携帯：090-6295-6060

email：kkyusyumura83210@gmail.com



討議資料

ニュースレター**第3号**は 平成27年度の補正予算と一般会計予算の内容 及び公共交通問題の課題を取り上げます！

みなさん、村松謙二（むらまつ けんじ）と申します。

古賀市は、昨年12月27日に閣議決定された緊急経済対策に伴い総額1億4千万余円の3月補正予算が計上されました。

また平成27年度予算編成においては、市税の減少、少子高齢化に伴う社会保障費の増大などで大変厳しい財政運営の中、結果として平成27年度一般会計予算額は200億5,724万円（前年度比2,7%増）と過去最大の予算規模になっています。

この補正予算と一般会計予算の内容の一部を4ページ目に紹介致します。

話しは変わりますが…

私は新年1月5日～2月にかけて、JR千鳥駅や古賀駅、ししぶ駅で電車を利用されている通勤通学の皆さんへご挨拶と共にニュースレターを配布させて頂きました。

その時にJRご利用の皆様から暖かいご挨拶を返して頂き感謝申し上げます。ありがとうございました。また古賀市に対する想いや問題など様々なご意見も拝聴させて頂きました。

その中で寄せられたご意見では、

- ①JR千鳥駅にバスの乗り入れが出来ないのは不便、特に雨の時。
- ②夜間に駅上の陸橋下から千鳥6丁目付近にかけて照明が暗くて不安です。
現実に不審者が出た模様なので防犯対策に力を入れてほしい。
- ③郊外にお住まいの高齢者からは「市内中心部へ行きたいけど、バスの便数が少なく買い物にも不便です」との切実な声！

以上のご意見に対し

- ①②の件は、4ページに関連情報を記載しています。
- ③は、10年以上前から古賀市の課題として議会でも度々取り上げられていますが、議論ばかりが先行して具体的な行動がとられておりません。

そこで3ページに「公共交通問題」として、民間会社の経験をもとに課題解決案を提起致しました。

ご覧下さい。

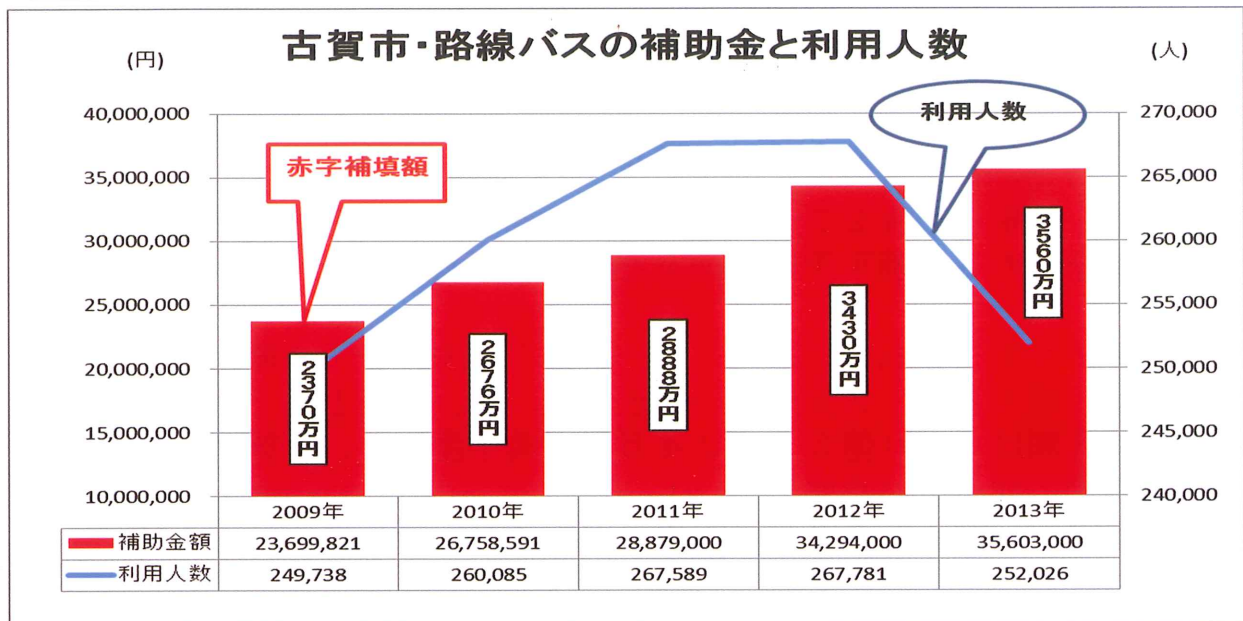
(JR千鳥駅東口にて)



公共交通問題は、以前から古賀市の大きな課題です！！

皆さん、ご存知でしたか？

古賀市は西鉄バスへ年間約3500万円もの補助金（税金）を出しています。しかし、利便性が悪いため利用者が減少しています。



現状

利用者減少⇒減便などサービス低下⇒
⇒更なる利用者減少の悪循環に陥る・・・

そこで課題解決策を
提案します！

路線別採算表で赤字路線の把握
原因解明で独自のコミュニティバスを



売上最大 - 経費最小 = 利益

路線の見直しと便数の
増加で利便性を
向上させる。

小型バスを活用し
燃料費等経費の
削減を図る。

大型2種免許を持つ
ボランティアや元気
な中高年の運転手を
雇用する。

公益性の観点から税金による生活者の移動手段を維持することは
理解出来ますが、まだまだ改善の余地がある事業と考えます。
上記の提案で簡単に解決出来るものではありませんが他の自治体
の成功事例やタクシー事業者とも連携(利用者の立場で様々なアイ
デア)することも大切です！

古賀市の郊外(谷山・小竹・米多比・薦野など)にお住まいの方は特に買い物や通院に
不便を感じておられます。

今後、高齢者が増える環境の中では、積極的に外出の機会を創ることで社会へ関わりと
健康増進による医療費削減軽減にも期待出来ます。

平成27年度 古賀市 補正及び本予算です

暮らしに密接な政策です！ 一部の予算案を紹介します

赤い字は、課題が多い事業や関心が高い事業を取り上げています。

	2014年度 補正予算計上	事業費合計
1	70歳以上西鉄バス乗り放題定期券補助	2235万
2	プレミアム付商品券発行補助	5500万
3	空き家空地対策実態調査	1350万
4	玄望園雇用創出、周辺道路基盤整備	2466万
5	ふるさと就労促進事業費	650万
6	第3子以降児童生徒の学校給食費半額補助	489万
	2015年度 当初予算計上	事業費合計
7	JR千鳥駅東口駅前広場（ローター）整備	1億1654万
8	妊婦などの外出タクシー認定	27万
9	生涯学習センター関連建築工事及び サンフレアこが改良工事	12億9861万

② 1万円で1万2千円分の商品が購入出来る商品券を発行するもの

過去、同様の施策では大型量販店舗での利用が多く、地域の商店には大きなメリットは少ないようです。また商品券発行前の買い控え、使用期限後の需要減（先食い）も考えられます。

いずれにせよ実施後に政策効果の検証が必要です。

私なら地域活性化の観点で、古賀産の農産物、古賀市内で生産している工業・食品の購入、飲食店・理美容院などのサービス関連等に限定した方が真に地域振興につながると考えます。 皆さんはどう思われますか？

④ 玄望園やインターチェンジ周辺などの交通利便性を持つエリアへの工業・流通系企業の誘致をめざすと共に道路計画等を作成するもの。

古賀市ならではの交通利便性を活かす政策で経済効果と併せて大変期待したいものです。

⑥ 小中学校の子どもが3人以上いる保護者に対し、第3子以降の児童生徒の学校給食の半額補助をおこなうもの。

給食費は1食あたり小学生で256円、中学生で299円。

⑦ JR千鳥駅東口の駅前広場を整備するための設計を行うものです。

駅東周辺土地の有効活用を図り、同時にJR踏切に通じる道路拡幅も行われる予定です。駅前広場は2017年度の完成を目指しています。市民の要望の高いローターへのバスの乗り入れ、防犯灯の設置、歩道の確保など快適な生活環境を実現したいものです。

民間で培ったお客様第一主義で
市民の暮らしを最優先！

むらまつ けんじ

ニュースレター



発行；2015年2月
第1巻 第1号・2号



古賀市に住んで28年

私のプロフィールです。

- ◆学歴は**ない**けど、行動力は**ある**。
- ◆気が**長い**けど、足が**短い**。
- ◆得意技：おやじギャグ
- ◆よく読む本：ジョセフ・マーフィー著
- ◆好きな飲み物：コーヒー
- ◆趣味：ギター引き語り、音楽鑑賞
- ◆好きなミュージシャン：
ビートルズ、イーグルス、加山雄三
- ◆ジャンル：POPS・JAZZ・フォーク
- ◆音楽活動：バンド名「パパトモズ」
- ◆スポーツ：水泳（中学）柔道（高校）
- ◆地域活動：2010年度 舞の里4区 分館長

- ◆生年月日：1955年1月24日
- ◆**8**人兄弟の末っ子として飯塚市で生れる
- ◆学歴：福岡県立筑豊工業高校電気科
- ◆経歴：
1973年3月 シャープ（株）入社
1983年7月 （株）チェスコム 入社
1990年3月 京セラ（株）入社
スマートフォンなどを取扱う通信事業部
2010年4月 京セラ九州営業所 統括所長
2014年9月 地域に恩返し 京セラ退職
- ◆現在：
市民自治学校・運営委員として勉強中



討議資料

写真は花見にあるY's BAR（ワイズバー）にて

また2014年10月 舞の里4区 秋祭りで
パパトモズとして「なつかしのフォーク」を
唄い演奏しました。

私の行動スタイル

- 現場主義→地域の実情や変化を探ります。
- 勉強・分析→客観的な視点でわかりやすく。
- 情報・発信→絶えず発信します。
- 提言・実現→課題解決へ提言、実現化を図る。

民間会社での経験を活かし、古賀市の課題・現状を消費者の視点から取り上げ、独自の情報収集力でその原因と改善策を提案したいと思います。

まず今回は、古賀市の財政状況と少子高齢化の進行について取り上げました。

少子高齢化によって市の将来の財政運営が厳しくなっていく現状を平成26年度一般会計予算で家計簿を例に紹介します！

私たちの**大切な税金の使われ方**です！

古賀市の平成26年度一般会計予算総額（195億3,000万円）を年収500万円の
家計（月収416,000円）に例えた場合、次のようになります。

収入

古賀市財政課資料にて作成

支出

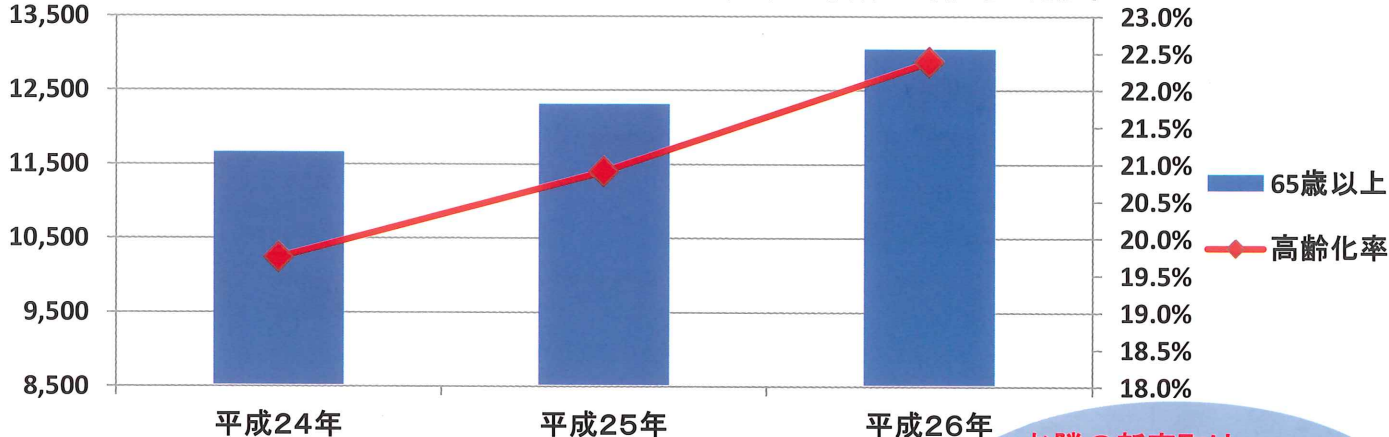
給与	内訳①～③ 合計	375,000	食費、日用品、光熱水道 (人件費、一般行政費等)	122,000
①基本給(市税)		(145,000)	医療費、介護費、子育て 扶助費(社会保障費)	110,000
②その他諸収入 (手数料等の収入、繰入金等)		(32,000)	教育費、仕送り (補助費等、繰出金)	94,000
③諸手当 (地方交付税・国・県支出金等)		(198,000)	家の修繕、家財道具買替え (投資的経費)	58,000
借入金(市債)		41,000	借入(ローン)返済 (公債費)	30,000
合計		416,000	預金、投資 (積立金、貸付金)	2,000
			合計	416,000

収入の内訳は
自主財源(青色)が42.5%
依存財源(黄色)が57.5%となっています。
今後の見通しで③が減少すると更に苦しくなります。

この家庭は医療費・子育て・教育費でやりくりが大変ですね！

今から備えないと大変になります！

【年度別】古賀市 65歳以上人口推移（各年度10月1日現在）

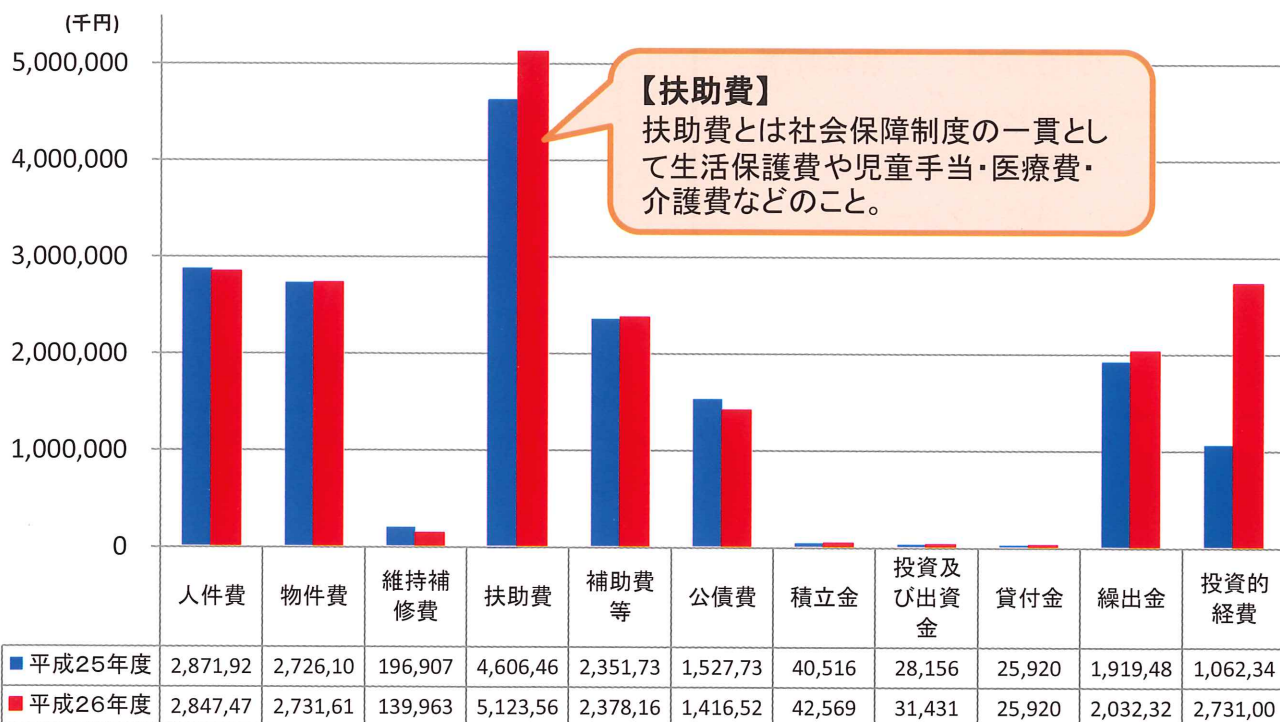


お隣の新宮町は福岡県内市町村別で1番若い。一方、福津市は高齢化進行中…

福岡県データ資料より作成

	年度	総人口	65歳以上	高齢化率
古賀市	平成24年	59,004	11,649	19.7%
古賀市	平成25年	58,757	12,307	20.9%
古賀市	平成26年	58,324	13,051	22.4%
新宮町	平成26年	29,503	4,817	16.3%
福津市	平成26年	58,850	16,057	27.3%

古賀市一般会計予算・性質別歳出の比較（平成25年度・26年度）



古賀市財政課資料より作成

これからは、健康寿命の延伸（病気にならない仕組みで医療費削減）と若い人が住みたくなる（教育・子育て支援策等）街づくりが重要です！

次号も古賀市の課題を取り上げ、データを活用しながら発信し続けます！

古賀市への想い

企業人から地域人へ

みなさん、はじめまして村松謙二（むらまつ けんじ）と申します。

私は古賀市に住んで28年になります。
民間企業で約41年間働いてきました。いつもこの街の行く末に関心を持って生活していました。

そこで「市の情報公開データ」や「議会だより」を調べている中で次のことが分かりました。市の課題は多岐にわたり、行財政改革、地域医療、子育て支援、福祉政策、産業新興、定住化対策、教育など、いずれも市民生活に直結する重要事項が山積しているという事です。

特に少子高齢化による人口減少と医療費等の増大による財政問題そして古賀市の活性化については切迫した課題と考えます。しかし現在の市政では実現性が乏しいと強く感じています。

私は長年に渡り民間企業で働き、営業販売促進の企画力と提案力を身につけ、九州営業所統括所長として事業部全体をまとめてきました。その間身につけた対外交渉力や調整能力を、こうした課題を解決することに活かせるのではないかと考えています。

そこで私は「古賀市の活性化」の課題をみなさんと一緒に考えて行ければと心から希望しています。

まずは、このニュースレターで古賀市の重要課題を取上げ連載致します。そして課題解決の提案を致します。ぜひお読み下さい。

最後に古賀市議会は開かれた議会に向けて活発に取り組んでいます。更に進めていくために自分の力を尽くして行きたい。そのことが結果として古賀市の活性化につながると信じています。ありがとうございます。



後援会へのお誘い

私は特定の団体や組織からの支援はありません。
広く市民の立場に立った政治活動を実現したいと思います。
お気軽にお問い合わせ下さい。

むらまつけんじ後援会

〒811-3114 古賀市舞の里4-27-4

電話：FAX:092(944)6350

携帯：090-6295-6060

email：kckyusyumura83210@gmail.com

有言実行！

むらまつ けんじ ニュースレター



発行；2014年12月
第1巻 第1号



古賀市に住んで28年

私のプロフィールです。

- ◆学歴は**ない**けど、行動力はある。
- ◆気が**長い**けど、足が**短い**。
- ◆得意技：おやしギャグ
- ◆よく読む本：ジョセフ・マーフィー著
- ◆好きな飲み物：コーヒー
- ◆趣味：ギター引き語り、音楽鑑賞
- ◆好きなミュージシャン：
ビートルズ、イーグルス、加山雄三
- ◆ジャンル：POPS・JAZZ・ドウ・ワップ
- ◆音楽活動：バンド名「パパトモズ」
- ◆スポーツ：水泳（中学）柔道（高校）
- ◆地域活動：2010年度 舞の里4区 分館長

- ◆生年月日：1955年1月24日
- ◆**8**人兄弟の末っ子として飯塚市で生れる
- ◆学歴：福岡県立筑豊工業高校電気科
- ◆経歴：
1973年3月 シャープ（株）入社
1983年7月 （株）チェスコム 入社
1990年3月 京セラ（株）入社
スマートフォンなどを取扱う通信事業部
2010年4月 京セラ九州営業所 統括所長
2014年9月 地域に恩返し 京セラ退職
- ◆現在：
市民自治学校・運営委員として勉強中



討議資料

写真は花見にあるY's BAR（ワイズバー）にて

また2014年10月 舞の里4区 秋祭りで
パパトモズとして「なつかしのフォーク」を
唄い演奏しました。

有言実行！

むらまつけんじ後援会

〒811-3114 古賀市舞の里4-27-4

電話：FAX:092(944)6350

email:kckyusyumura83210@gmail.com

古賀市への想い

企業人から地域人へ

みなさん、はじめまして村松謙二（むらまつ けんじ）と申します。

私は古賀市に住んで28年になります。
民間企業で約41年間働いてきました。いつもこの街の行く末に関心を持って生活していました。

そこで「市の情報公開データ」や「議会だより」を調べている中で次のことが分かりました。市の課題は多岐にわたり、行財政改革、地域医療、子育て支援、福祉政策、産業新興、定住化対策、教育など、いずれも市民生活に直結する重要事項が山積しているという事です。

特に少子高齢化による人口減少と医療費等の増大による財政問題そして古賀市の活性化については切迫した課題と考えます。しかし現在の市政では実現性が乏しいと強く感じています。

私は長年に渡り民間企業で働き、営業販売促進の企画力と提案力を身につけ、九州営業所統括所長として事業部全体をまとめてきました。その間身につけた対外交渉力や調整能力を、こうした課題を解決することに活かせるのではないかと考えています。

そこで私は「古賀市の活性化」の課題をみなさんと一緒に考えて行ければと心から希望しています。

まずは、このニュースレターで古賀市の重要課題を取上げ連載致します。そして課題解決の提案を致します。ぜひお読み下さい。

最後に古賀市議会は開かれた議会に向けて活発に取り組んでいます。更に進めていくために自分の力を尽くして行きたい。そのことが結果として古賀市の活性化につながると信じています。ありがとうございます。



後援会へのお誘い

私は特定の団体や組織からの支援はありません。
広く市民の立場に立った政治活動を実現したいと思います。
お気軽にお問い合わせ下さい。ありがとうございます。

むらまつけんじ後援会
〒811-3114 古賀市舞の里4-27-4
電話：FAX:092(944)6350
携帯：090-6295-6060
email：kckyusyumura83210@gmail.com